

社会学部報

◇学術講演会

○社会学部では、1988年5月25日(水)午後1時10分から同学部第2号教室で学術講演会を開催した。講師は中国・中山大学社会学系部長の何肇發教授。同教授は南京大学大学院で都市社会学を専攻、1949年には南カリフォルニア大学で社会学修士を修得した。

1979年以来、中国社会科学院(アカデミー)会員であり、中山大学人口研究所長を歴任した同教授は米・英・仏・加など各国の社会学会に中国代表として出席し、社会学者であると同時にフィリピン、タイ等の東南アジア地域研究の権威。中山大学助教授、準教授を経て現在正教授。都市、農村、家族論を講義する。

今回の講演会では「現代中国の人口問題」と題し行われ、通訳には謝小彬氏(本学大学院社会学研究科生)があたった。

◇講演会

○1988年4月28日 講演者 ラルフ・ターナー教授(カリフォルニア大学)
演題「地震などの災害警報に対する住民の対応」
通訳 宮原浩二郎専任講師

◇学部研究会

○1988年4月28日 発表者 ラルフ・ターナー教授(カリフォルニア大学)
「象徴的相互作用理論の諸問題」
通訳 宮原浩二郎専任講師

○1988年5月22日(特別例会) 発表者 何肇發教授(中国・中山大学)
「現代中国における社会学研究の動向」
通訳 謝小彬 本学大学院社会学研究科生

○1988年6月22日 発表者 J. アルナソン教授(オーストラリア・ラトロブ大学)
「フランクフルト学派と社会学の自己批判」
通訳 A. L. トンプソン助手(大阪大学)

◇会員の新著

- 佐々木 薫教授・西山美瑛子教授(分担執筆)
『現代社会心理学』
1987年9月 有斐閣
- 倉田和四生教授・浅野 仁教授(分担執筆)
『地域リーダー・要介護老人等の意識及び実態調査報告書』
1987年9月 神戸市民福祉調査委員会
- 浅野 仁教授(監訳)
『ケースマネジメント』
1987年10月 相川書房
- 倉田和四生教授(分担執筆)
『都市化の社会学理論—シカゴ学派からの展開—』
1987年9月 ミネルヴァ書房
- 森川 甫教授・春名純人教授・村川 満教授(分担執筆)
『現代におけるカルヴァンとカルヴィニズム』
1987年10月 すぐ書房
- 浅野 仁教授(共著)
『老いを生きる第1巻・第2巻』
1988年4月 思索社
- 浅野 仁教授(共著)
『明日の福祉—戦後福祉の到達点—』
1988年3月 中央法規出版
- 佐々木 薫(共著)
『人間関係入門』
1988年3月 ナカニシヤ出版

◇海外出張

- 船本弘毅教授 1987年7月22日から8月3日まで、「SMUとの協議、並びに留学生及び英語研修の学生引率」のため、アメリカへ。
- 森川 甫・真鍋一史両教授 1987年8月15日から27日まで、「米国スカーレット大学院で開催される第3回日米合同セミナーに参加」するため、アメリカへ。
- 萬成 博・森川 甫両教授 1987年9月17日から20日まで、「蘇州市との友好親善及びランバス先生の墓碑探索のための訪問団」として、中国へ。
- 杉山貞夫教授 1987年10月17日から25日まで

- で、「米国人間工学大会での講演並びに国際人間工学会打合わせ」のため、アメリカへ。
- 森川 甫教授 1988年1月5日から15日まで、「パスカル・ロワイヤル学会総会に出席」のため、フランスへ。
 - 立木茂雄専任講師 1988年2月20日から3月16日まで、「CALICO学会での発表」のため、アメリカへ。
 - 田中國夫教授 1988年3月1日から17日まで、「アセアン諸国と香港青年の社会的態度の比較文化的研究」のため、シンガポール・香港へ。
 - 萬成 博教授 1988年4月5日から9日まで、「香港大学管理学系に出席し、論文を発表する」ため、香港へ。
 - 佐々木 薫教授 1988年8月28日から9月2

日まで、「第24回国際心理学会で研究発表を行う」ため、オーストラリアへ。

- 津金沢聡広教授 1988年7月15日から7月23日まで、「“中国人のテレビ接触と広告観”についての調査研究」のため、中国へ。

◇社会学部教職員人権問題研修会

- 1988年6月29日(水) 発題者 神戸聖隷福祉事業団・アキイエ・ヘンリー・ニノミヤ牧師
題目 「世界的な経済社会の変化と福祉サービス」
- 1988年7月6日(水) 発題者 兵庫部落解放研究所評議員・研究員・日野謙一氏
題目 「兵庫県を中心にした部落問題について」